

おいしい給食をありがとう

岩成台西小学校 吉田 栞里

おいしい給食。温かいみそしる。キンキンの冷とうパイナップル。私はどのこんだても大好きです。もちろん苦手なこんだてもあるけど、でもそれはほんの一部で、いつも給食の時間がとても楽しみです。七月のある日。給食の前に放送が流れました。

「今日の給食の肉じゃがにじゃがいもが入っていません。いいじゃがいもが取れなかったそうです。」

私はこの放送を聞いた時、がっかりしてしまいました。私はじゃがいもが□の中でとろけるところが好きです。肉じゃがの中に入っているじゃがいもは天下一品です。なのに、じゃがいもが入っていない肉じゃがなんて…と思いました。その数日後、私の姉も給食で肉じゃがが出ました。姉の肉じゃがにはじゃがいもが入っていたそうです。私は少し腹が立ちました。どうしてじゃがいもが入っているの、おいしい。その時テレビで見た番組を思い出しました。世界には、給食のない所がある。この言葉を思い出した時、はっとしました。世界に給食のない所があるのに、私は肉じゃがにじゃがいもが入っていません。ただただおこっていたなんて。調理員さんがじゃがいもを入らなかったのだから、私たちの安全を考えてくれたしょうこだ。

私はこの経験で給食は大切に食べないといけないことを学びました。毎日調理員さんは一生けんめい給食を作ってくれたり、給食に使う食材が多い中、しっかりと点検してくれます。しかもいつも食器はピカピカです。毎日忙しい中でも給食はとてもおいしいです。そんな優しい調理員さんに今、私ができる恩返しは、給食を食べ残さないことです。私はあと約三年間しか給食は食べられません。毎日、感謝の気持ちをこめて食べていきます。

調理員さん、おいしい給食をありがとう。